

〈レディブティック2023年12月冬号掲載〉

曲線切り替えの ボトルネックチュニック

使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン
カバーステッチミシン
あればカバーステッチ用透明押え

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

ポリエステルレーヨン30s ポンチニット
160cm幅 Mサイズ:1.8m Lサイズ:2.2m
ウーリースピンテープ 約60cm

出来上がりサイズ

Mサイズ	Lサイズ
バスト:94cm	バスト:106cm
身丈:約78cm	身丈:約82cm



【下準備】

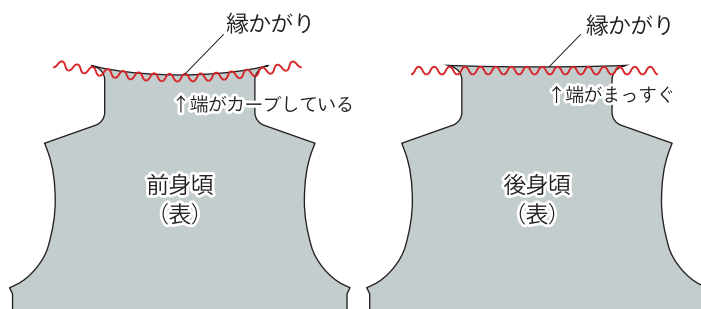
衿ぐり(4.5cm)、袖口と裾(各2.5cm)を縫い代分裏側に折って、アイロンで折り目をつけておきます。

※縫い上がった後に前身頃と後身頃がわかりにくいのでどちらかに印などを付けておくとうい。

1.衿ぐりの縁かがり

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

前身頃と後身頃の衿ぐりの端を縁かがりします。
生地端はカットせずに毛羽だけを落とします。



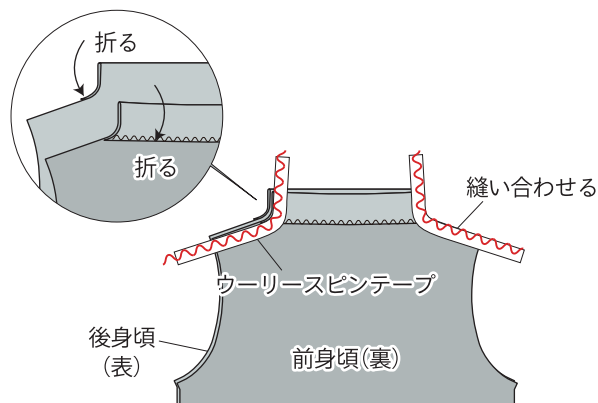
2.肩の縫い合わせ

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

前身頃と後身頃の衿ぐりの縫い代(4.5cm)を裏側に折ります。

そのまま前身頃と後身頃の肩線の中表に合わせます。
前身頃を上にしてウーリースピンテープを入れながら縫い合わせます。

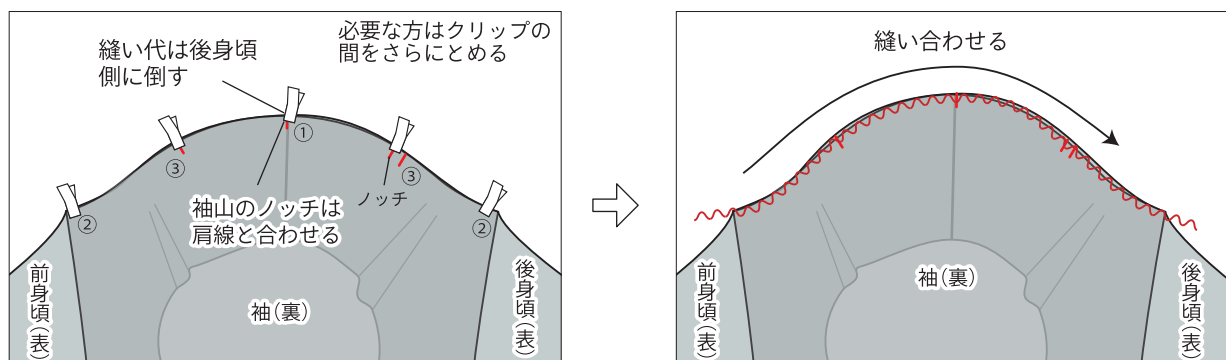
縫い代は後身頃側に倒します。



3.袖をつける

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

身頃と袖を中表にして、ノッチ(合印)を合わせて①から③の順番にクリップでとめます。袖を上にして縫い合わせます。もう片方の袖も同じように縫い合わせます。



4.袖下と脇を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

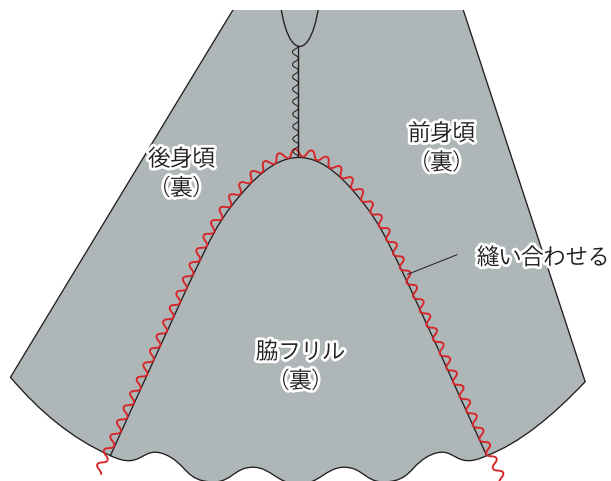
前身頃と後身頃の袖下と脇を中表に合わせます。脇の下の縫い代は互い違いに倒します。前身頃を上にして縫い合わせます。縫い代は後身頃側に倒します。



5.脇フリルをつける

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

身頃と脇フリルを中表に合わせます。脇フリルを上にして縫い合わせます。縫い代は身頃側に倒します。

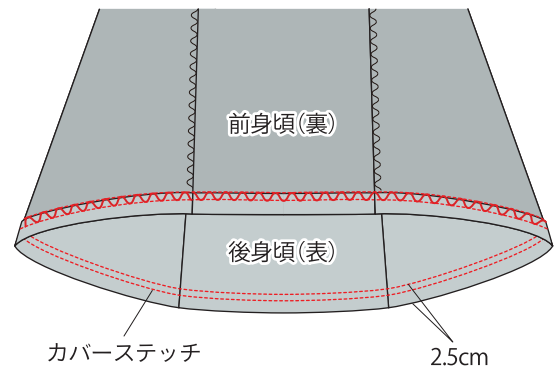


※反対側も同じように縫い合わせる

6.裾の始末

カバーステッチ	左・右の2本針使用(針間6mm)	差動N	送り目3
---------	------------------	-----	------

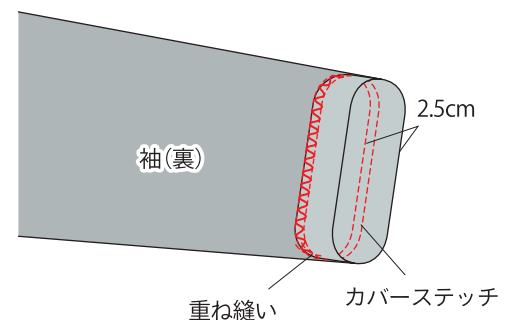
裾を縫い代分2.5cm裏側に折り上げます。表側を上にして端から2.5cmのところにかバーステッチをかけます。後身頃の脇フリルの切換え線から縫い始めて縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。縫い始めの糸は根本でカットします。縫い終わりの糸はまとめてひと結びしてとじ針で縫い目の裏に3cmくらい通して糸を切ります。



7.袖口の始末

カバーステッチ	左・右の2本針使用(針間6mm)	差動N	送り目3
---------	------------------	-----	------

袖口を縫い代分2cm裏側に折り上げます。表側を上にして端から2.5cmのところにかバーステッチをかけます。脇の下から縫い始めて縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。縫い始めの糸は根本でカットします。縫い終わりの糸はまとめてひと結びしてとじ針で縫い目の裏に3cmくらい通して糸を切ります。



8.空環と見返しの始末

4本糸ロックの空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。衿ぐりのウーリースピンテープと空環は後身頃側に倒して手でまつりとめます。